

LLMシンポジウム

2024

大規模言語モデルの あるべき姿 とは？

大規模言語モデル（LLM）に代表される生成AI技術は、Society 5.0を実現する革新的な社会的基盤として大きな注目を集めています。その影響はすべての産業分野に波及しつつありますが、一方で主要なLLMには透明性・解釈可能性などの不足が指摘されており、日本語の理解・生成能力の向上や、偽・誤情報の生成、個人情報の漏洩、著作権の侵害などのリスクを含む多くの課題の解決が急務となっています。

国立情報学研究所では、文部科学省の「生成AIモデルの透明性・信頼性の確保に向けた研究開発拠点形成」事業を実施する拠点として、2024年4月1日に「大規模言語モデル研究開発センター（LLMC）」を設置し、生成AIモデルの透明性・信頼性の確保に向けた研究開発を推進する体制を整え、このような課題解決に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、同センターが主宰するLLM-jpの活動を中心にした研究開発活動をご紹介するとともに、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人理化学研究所、国立研究開発法人情報通信研究機構の各研究所からの基調講演と、産業界からの有識者も加えたLLMと生成AIの今後に関するパネル討論を行い、今後の研究開発の指針となる議論を行います。

開催日時

9/25(水) 13:00～17:45

会場

一橋大学 一橋講堂（ハイブリッド開催）

〒101-8439

東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階

[アクセス](https://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html) <https://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html>

主催・後援

主催：国立情報学研究所 大規模言語モデル研究開発センター（LLMC）

後援：文部科学省

詳細

【対象】大学・研究機関、企業の研究者、学生等

【定員】会場参加 300名、オンライン 1,000名

【参加費】**無料** ※情報交換会は有料（要事前申込）

【参加申込フォーム】

<https://sites.google.com/view/20240925llmsymposium>

【参加申込期限】

■会場参加

2024年9月20日(金)17:00

■オンライン参加

2024年9月23日(月)23:59



情報交換会

【日時】2024年9月25日(水)18:00～19:30

【場所】学術総合センター3階食堂

【参加費】3,000円（予定）

【定員】50名程度（先着順）

※参加費は、シンポジウム当日受付にてお支払いください。

※参加をキャンセルする場合には、9月20日(金)17:00までに下記のお問合せ先までご連絡ください。



国立情報学研究所
大規模言語モデル研究開発センター
Research and Development Center for Large Language Models



LLM勉強会
LLM-jp

お問合せ先

国立情報学研究所 LLMC事務局
llm-kikaku@nii.ac.jp

- 13:00 オープニング | 武田 浩一 (国立情報学研究所 LLMC 副センター長)
- 13:05 開会挨拶 | 喜連川 優 (情報・システム研究機構 機構長 / 東京大学 特別教授)
- 13:15 来賓挨拶 | 塩見 みづ枝 (文部科学省 研究振興局 局長)
- 13:20 LLMC取組紹介 | 黒橋 禎夫 (国立情報学研究所 所長 / LLMC センター長)

●【基調講演】 13:50~15:20



「NICTにおける大規模言語モデルの研究開発」

大竹 清敬

国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所
データ駆動知能システム研究センター (DIRECT) 研究センター長



「産総研における大規模言語モデルの研究開発」

片桐 恭弘

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター (AIRC) 研究センター長



「TRIP-AGIS: 理研のAI for Scienceプロジェクト」

泰地 真弘人

国立研究開発法人理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携 (TRIP) 事業本部
科学研究基盤モデル開発プログラム (TRIP-AGIS) プログラムディレクター / 生命機能科学研究センター 副センター長

● 15:20 休憩

●【LLMC技術講演 (LLMC科学主幹)】 15:35~16:35



「日本語に強い大規模言語モデルの開発のためのコーパス構築」

河原 大輔

国立情報学研究所 客員教授 / 早稲田大学 理工学術院 教授



「大規模言語モデルの事前学習」

鈴木 潤

国立情報学研究所 客員教授 / 東北大学 言語AI研究センター センター長・教授



「大規模言語モデルのチューニングと評価」

宮尾 祐介

国立情報学研究所 客員教授 / 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授



「大規模言語モデルにおける安全性の実現と方向性」

関根 聡

国立情報学研究所 特任教授 / 理化学研究所 革新知能統合研究センター 言語情報アクセス技術チーム チームリーダー



「マルチモーダル基盤モデル」

岡崎 直観

国立情報学研究所 客員教授 / 東京工業大学 情報理工学院 教授

●【パネルディスカッション】 16:35~17:35



[モデレータ]

相澤 彰子

国立情報学研究所 副所長 / LLMC 副センター長



[パネリスト]

黒橋 禎夫

国立情報学研究所



[パネリスト]

片桐 恭弘

国立研究開発法人産業技術総合研究所



[パネリスト]

平本 健二

AIセーフティ・インスティテュート (AISI) 副所長・事務局長



[パネリスト]

岡野原 大輔

株式会社Preferred Networks 代表取締役 最高研究責任者



[パネリスト]

大竹 清敬

国立研究開発法人情報通信研究機構



[パネリスト]

泰地 真弘人

国立研究開発法人理化学研究所



[パネリスト]

井尻 善久

SB Intuitions株式会社 取締役 兼 CRO 兼 R&D 本部長

● 17:35 閉会挨拶

黒橋 禎夫

● 17:40 クロージング

武田 浩一